

心を込めて梱包作業を行い、 全国に発送しました



目次 Contents

青年部自動販売機設置・青年部乳製品配布	2
女性部花壇整備・農協アイス券配布	3
青年部・女性部お中元梱包作業	4
和牛共進会	5
未来牧場通信	6~7
同志会通信（絵画コンテスト）	8~9
野球大会	10

理事会、個人事業税	11
生乳課情報	12
乳質乳価、酪対情報	13
JAグループ通信	14~15
ポスターコンテスト	16
営農対策情報	17
別海高校活動報告	18
クロスワード	19
組合員の広場	20

若い力を結集して未来の酪農郷を築こう！

Y O U T H A S S O C I A T I O N

「JA道青協 活動支援自販機」の設置



7月22日(金)農協店舗前(ミルク王国横)に「JA道青協活動支援自販機」が設置されました。

サントリービバレッジソリューション(株)が取り扱う自販機ですが、通常の自販機とは違い、売上の一部がJA道青協へ寄付される自販機となります。

自販機設置に係るサントリーの目的としては社会貢献活動の一環とした北海道農業への支援とのことです。農業振興や担い手の育成、消費促進など、JAグループ全体としての様々な活動に繋げて役立てていただきたいというコンセプトから、身近な農業の担い手であるJA道青協をフォーカスした活動支援自動販売機の設置を実施しております。

活動支援自販機の活用により「農業振興」や「担い手育成」などに繋がる、様々な活動支援に役立てられます。農協へお越しの方は、是非ご利用お願いします。

乳製品配布



7月21日(木)青年部では、乳製品消費拡大を目的とした、さけるチーズとヨーグルト、ミルクランドスプーンの配布を、中春別小学校と中春別中学校にて行い、生徒教職員合わせて全173名に配布をしました。

現在、新型コロナウイルスの感染拡大により、経済や日常生活など、様々な面において影響を及ぼし、農業分野においても同様に牛乳・乳製品需給に大きな影響を及ぼしております。

こうした問題の解消や緩和に向けて少しでも尽力したいという思いや、地域の方々との関係を絶やさず、交流や連携を図り、地域に根差した青年部活動や社会貢献を図るため、今回、乳製品の配布をさせていただきました。快くご協力をいただきました両校にはこの場を借りてお礼申し上げます。

なお、配布した乳製品については、同日、給食の際に食べていただきました。今後も、時代に即した形で、牛乳・乳製品の消費拡大を行っていききたいと思っております。

花壇がきれいになりました



7月22日(金)女性部では農協前花壇整備を行いました。今年も花植えの際にマルチシートを張らずに作業を行ったこともあり、雑草が例年よりも多く生えましたが9人の参加によりスムーズに作業を終える事ができました。

農協に立ち寄る際には、ぜひソフトクリームを食べながら花壇をご覧ください。



乳製品消費拡大



雨の日や気温が上がらない日が続いていますが、子どもたちは夏休みに入るので沢山の方々に利用していただきたいです。

農協では乳製品消費拡大を目的に7月19日・20日の2日間で中春別保育園・小学校・中学校、野付幼稚園・小学校・中学校の生徒教職員合わせて全420名にミルク王国商品利用券を配布してきました。





梱包作業を実施しました

青年部・女性部合同お中元ギフトセットの梱包作業を7月27日(水)に行いました。

Aセット・Bセットは別海のアイスクリーム屋さん、CセットはJ Aオリジナル商品のスイートポテトや乳製品。Dセットは、チクレンハンバーグ・牛ロースとバターをセット内容としました。

段取りを確実に行ったこともあり、ミスなくスムーズに梱包作業をすることができました。

セット受注結果は下記の通りとなりました。

Aセット(アイス)	214セット
Bセット(プレミアムアイス)	90セット
Cセット(スイーツ)	53セット
Dセット(肉・バター)	76セット
合 計	433セット



沢山のご注文をいただき、誠にありがとうございました。

今後も青年部・女性部でより一層協力し合い、更なる消費拡大を図って参りますので、ご協力の程よろしくお願ひ致します。

第1回 根室管内和牛共進会



初開催で最高位賞獲得!!

7月23日(土)中標津町ホクレン根室地区家畜市場において、初開催となる根室管内和牛共進会が行われました。

審査員は一般社団法人北海道酪農畜産協会 家畜登録改良部長の岸大輔氏が務めました。

総出品頭数は16頭、中春別和牛研究会からは野矢勝己さん、片野大介さんの2戸2頭が出品されました。

第1部黒毛和種未經産(生後11か月以上14か月未満)に片野大介さんが出品された「ふくはなひさ」福之姫×安福久×平茂勝が2位に入る活躍を見せました。

そして、最高位賞には未經産の部で道東あさひの(有)井出牧場が出品された「のぶこ4の5」福之姫×安福久×平茂晴が獲得し、経産の部では当和牛研究会の野矢勝己さんが出品された「ゆりひさ」百合茂×安福久×平茂勝が獲得する大活躍を見せました。

初開催となった根室管内和牛共進会は牧草の刈り遅れなどもあり出品頭数が少なかったものの、審査員の岸大輔氏が各部の序列に対する細かな説明や毛刈りの仕方、調教の仕方などを実演も交えて説明して頂き、生産者や関係団体職員共に勉強になる共進会となりました。次年度は第2回と根室管内和牛共進会は続いていくので、更なるスキルアップを目指し、今後の活躍に期待したいと思います。

第1回根室管内和牛共進会

成 績

開催日時：令和4年7月23日(土)

開催場所：中標津町 ホクレン根室地区家畜市場

審査員：岸 大輔 氏 (一般社団法人 北海道酪農畜産協会 家畜登録改良部長)

中春別和牛研究会出品牛

No.	部	順位	名 号	生年月日	個体識別番号	父牛名号	母牛名号	母父名号	母母父名号	出品者
1	1	2	ふくはなひさ	R3.7.25	1650819134	福之姫	はなひさふく	安福久	平茂勝	片野 大介
2	5	1	ゆりひさ	H28.8.2	1440515390	百合茂	あや	安福久	平茂勝	野矢 勝己

最高位賞獲得牛

	部	名 号	生年月日	父牛名号	母牛名号	母父名号	母母父名号	出品者
未經産の部	2	のぶこ4の5	R3.6.4	福之姫	のぶこ4	安福久	平茂晴	道東あさひ (有)井出牧場
経産の部	5	ゆりひさ	H28.8.2	百合茂	あや	安福久	平茂勝	中春別 野矢 勝己

ホルスタイン経産牛肥育試験を実施

酪農研修センターでは、繁殖障害で泌乳後期の経産牛2頭を選定し、北海道チクレンと連携した経産牛の肥育試験を実施しました。

この取り組みは、加工肉（品）の原料不足により、ひき肉原料として、経産牛の引き合いが強いことを踏まえ、北海道チクレンが、ホル雄牛肉の販売先である生活クラブ生協向けに、新たに取組む事業として中春別地域生産による経産牛の販売拡大を目的としています。

最初に泌乳後半の初産牛と5産目の2頭を

選り乾乳措置後、生活クラブ生協が求める配合飼料NGM（遺伝子組換えではない原材料）4kg/日から給与を始め、その後徐々に増量しながら、40日間で総量386kgを給与しました。

出荷は北見市の北海道チクレンミート工場へ搬入し、屠畜後の枝肉重量は初産牛で336kg、5産目牛では313kgと計画通りの重量となり、販売価格も通常の経産牛取引価格より高値で取引されました。

今後、北海道チクレンでは、同工場でミン

チ材によるハンバーグ等の加工品として製品化し、生活クラブ生協による消費委員会へ提案した上で、消費財として承認された場合、本格的に事業を進める事になります。

未来牧場としても今回の試験結果を踏まえ、共和育成センター施設の有効活用を図りながら、地域内の経産牛販路拡大に向け、農協販売課、北海道チクレン、生活クラブ生協と連携しながら、牛肉消費拡大に向け事業を積極的に推進して参ります。



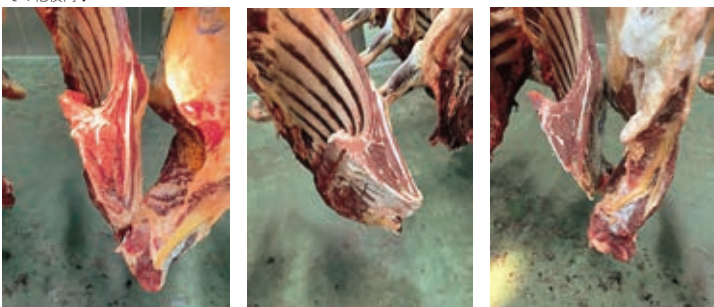
個体識別：1395315182 枝肉重量：313Kg



個体識別：1455900617 枝肉重量：336Kg



その他枝肉↓



子牛の下痢・肺炎の治療について学ぶ

酪農研修センターでは、7月11日(月)NOS AI北部センターより田中獣医師を招き、子牛の下痢・肺炎治療に係る処方学びました。始めに、田中獣医師より、子牛の下痢は何が原因か知ることが大事で、具体的には、哺乳時刻・回数等の給与スケジュール、適正な

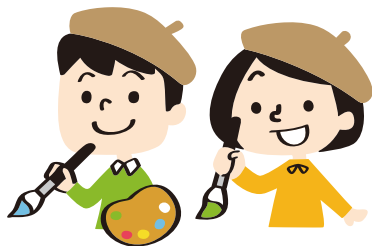
代用乳の溶解温度、一定のミルク給与時温度確認が必要であると説明がありました。また、「病気の少ない健康な子牛は、事故の少ない搾乳牛になります。どのような疾患であっても治療より予防が大切!!」と、伝え

研修生は今回学んだ内容を哺乳育成管理技術の向上に役立てるとともに、常に観察力を持ちながら、早速疾病予防対策に取り組んでい



JA中春別乳牛改良同志会

絵画コンテスト



本誌4月号の「絵画コンテスト」のご案内から約1ヶ月半の応募期間を経て、5月31日に募集を終了いたしました。

昨年に続きたくさんの応募があり、受賞されなかった方々の作品も掲載させていただきます。

猪俣 葵晴さん (8才) 「牛」



中島さくらさん (10才)
「ひなたぼっこ」

野矢 悠太さん (4年)





坂本 千咲さん (9才) 「うし」



福永 陽輝さん (7才)
「うしのおさんぽ」



坂本 咲帆さん (6才)
「かわいいうし」

●展示

J A 中春別正面玄関内に7月19日(火)～8月31日(水)まで展示いたします。
(展示後作品の返却をご希望の方はJ A 中春別畜産課 橋本までご連絡下さい。)

ホームラン 打ちました!!

7月30日(土)、JA役職員野球大会が標津町町営球場と標津中学校グラウンドで行われました。

当日は天候に恵まれ、グラウンドの状態も良く絶好の野球日和となりました。

JA中春別は12名で参加をし、1回戦は連合会チームと対戦し、5回コールド7対0で十数年ぶりの勝利となりました。

2回戦ではJA計根別と対戦し、8対17で負けてしまいました。打っては藤本職員が力投。打っては工藤職員と佐藤職員がランニングホームランと活躍をし、大いに盛り上がりました。

JA中春別は2回戦敗退となり、結果はJA道東あさひが優勝し全道への切符を勝ち取りました。



第6回 理事会の動き

令和4年7月25日(月)

報告事項

- 1 組合員の脱退について
- 2 職員の退職について
- 3 人事発令について
- 4 緊急事態発生対策及び火災発生対策機構図の変更について
- 5 令和4年度6月末財務状況について
- 6 令和4年度6月末購買事業実績について
- 7 令和4年度6月末子会社の財務状況等について
- 8 臨時休業について（孟蘭盆）
- 9 令和4年度6月末営農関連実績について
- 10 令和4年度経営継承・発展等支援等事業に係る需要額調査について
- 11 固定資産の取得について
- 12 令和4年度環境負荷軽減型持続的生産支援事業（エコ畜）に係る計画申請について
- 13 令和4年度J A中春別生乳生産目標数量の設定について
- 14 令和4年度J ミルク（酪農生産基盤強化総合対策事業）の実績について
- 15 令和3年度国産チーズ生産奨励事業の実績について

議案

- 1 (株)なかしゅんべつ未来牧場に係る資金の貸付について
- 2 J A住宅ローンの貸付について
- 3 令和4年度肥料高騰奨励対策について
- 4 リース契約について
- 5 令和4営農年度財産造成に伴う資金の貸付について
- 6 車両リース契約について

個人事業税・第1期の納期限は8月31日(水)です。

金融機関・振興局、コンビニエンスストアのほか、スマートフォン等のタブレット端末から決裁アプリを用いて納税することができます。

詳しくは根室振興局税務課までお問い合わせ下さい。

納期限までに必ず納めましょう。

根室振興局 税務課 〒087-8588
根室市常盤町3丁目28番地

■課税に関すること(課税係) ☎0153-24-5479

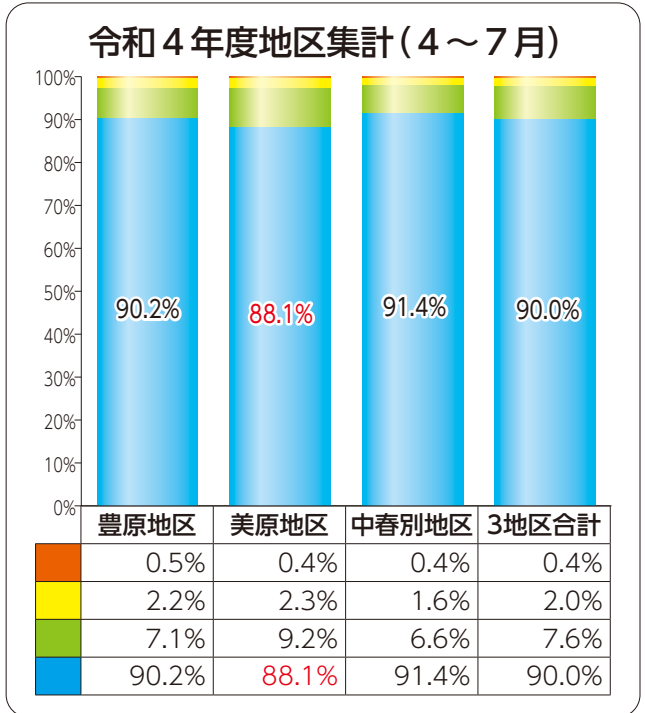
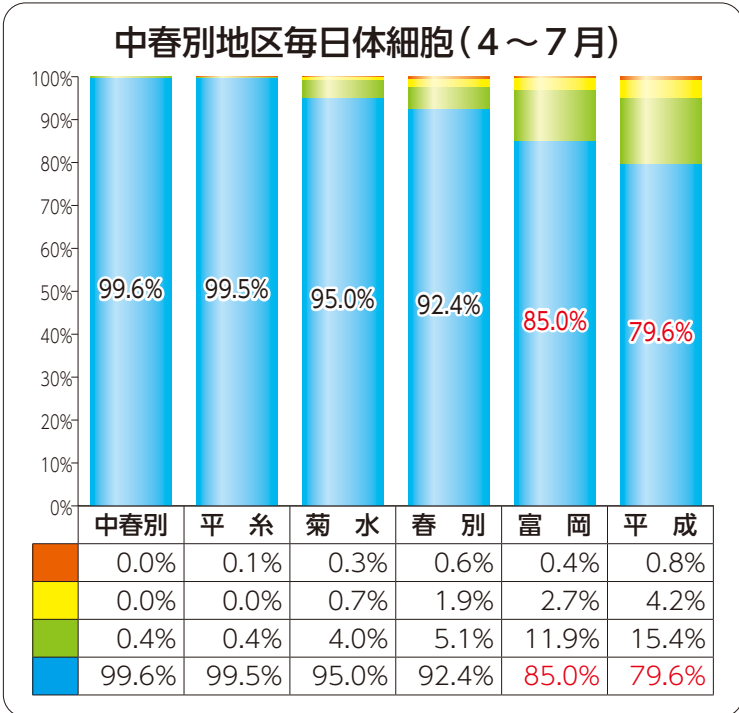
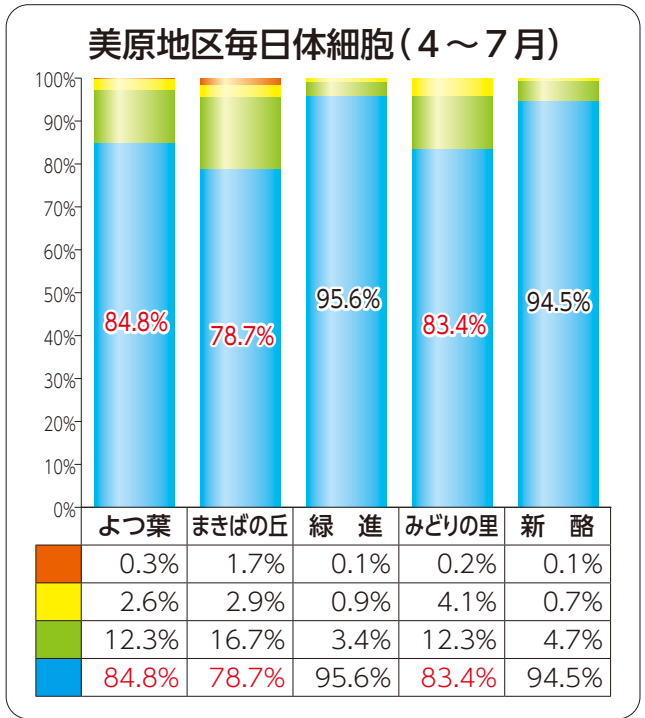
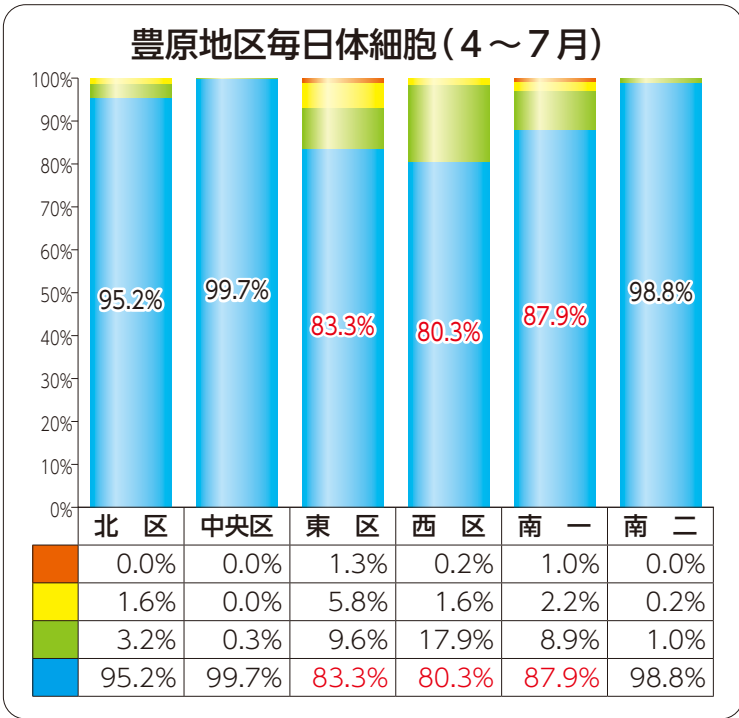
■納税に関すること(納税係) ☎0153-24-5466

生乳汚染事故を無くそう!

令和4年7月31日現在	JA中春別発生	管内合計件数
抗菌性物質混入事故	0件	2件
生菌による汚染事故	0件	0件
異物混入、加水、血乳による汚染事故	0件	1件
異臭、異常風味による汚染事故	0件	0件

気をつけよう!
夫婦ゲンカは
ミスの元!!

良質生乳生産推進委員からの標語



凡例： 50.5万以上 40.5~50.4 30.5~40.4 30.4万以下

農林水産省および国会議員への中央要請

令和5年度農林水産予算概算要求に係る意見交換並びに国会議員への中央要請を実施



中春別酪農対策協議会（山崎浩二会長）による農政運動を7月27日（水）～7月29日（金）にかけて実施いたしました。令和5年度農業関係予算に係る中央

要請運動として農業予算確保に向けた各種対策への提言や要望等を限られた時間の中で精力的に実施いたしました。農林水産省畜産局との意見交換では山崎会長より当地区の近況や概要について説明を行い、加工原料乳生産者補給金の期中改定、生乳出口対策の強化、環境負荷軽減に向けた持続的生産支援対策（エコ畜事業）の時的措置継続、新規就農担い手対策の円滑な事業取り進めや外国人技能実習生の現場の実態に即した運用見直し、草地整備の予算確保等について意見交換をおこないました。

国会議員への要請については、道内選出の衆議院議員および参議院議員を中心に要請をおこない、特に加工原料乳生産者補給金の期中改定・生乳出口対策の強化、環境負荷軽減に向けた持続的生産支援対策（エコ畜事業）の時的措置の継続、配合飼料安定基金制度の運用見直し等について要請をいたしました。

（要請者）

中春別酪農対策協議会

会長 山崎 浩二

副会長 牧野 修二

J A 中春別

理事 片野 大介

事務局 天野 拓弥 計4人

7月乳質乳価一覧表

		単 価 (円)	算 出 基 礎 (kg)	支払乳価 (円)	前年同期 (円)	差 (円)
乳 脂 肪 分		956.626		37.98	37.44	0.54
無 脂 乳 固 形 分		605.206		53.30	53.41	-0.11
生 産 者 補 給 金		6.4037		6.40	6.26	0.14
集 送 乳 調 整 金		2.0080		2.01	1.96	0.05
補 給 金 合 計		8.4117		8.41	8.22	0.19
乳 質 単 価	生 菌 数	ランク1	2	3.76	3.74	0.02
		ランク2	0			
		ランク3	-3			
	体細胞数	ランク1	2			
		ランク2	1			
		ランク3	-2			
合 計				103.45	102.81	0.64

7月生乳受託実績表

項 目		単価(円)/(kg) %
乳 脂 肪 分 ①		37円98銭
無 脂 乳 固 形 分 ②		53円30銭
生 産 者 補 給 金 ③		6円40銭
集 送 乳 調 整 金 ④		2円01銭
脂 肪 率	全道	3.97%
	農協	4.09%
無 脂 固 形 分 率	全道	8.81%
	農協	8.77%
成 分 乳 価 (①+②+③+④=⑤)	全道	99円69銭
	農協	100円60銭
乳 質 乳 価 ⑥	全道	3円76銭
	農協	3円73銭
乳 代 合 計 ⑤+⑥	全道	103円45銭
	農協	104円33銭
	差異	0円88銭



各団体の詳しい取り組み内容については、WEBサイトをご覧ください。

●JA北海道中央会



◆SAPPORO COLLECTIONに出店!!



5月29日に開催された札幌コレクション（サツコレ）にJAグループ北海道のブースを出店し、若年層に対する北海道産のお米と砂糖の消費拡大などのPRを行いました。

当日は、北海道米LOVE又は、本会のInstagramをフォローして頂いた方に、道産食材を使用した限定ガールズ小結（おむすび）2個セット100個、限定苺団子300個をプレゼントし、多くの若者に足を運んでいただけました。

砂糖の消費拡大・イメージアップに向けた「天下糖プロジェクト」のブースでは、OKASHI GAKUとのコラボで缶入りケーキ「ふわ缶～ピンク～」を特別価格で販売し、150個完売となる大盛況ぶりでした。

今後も北海道の食と農への理解を促し、サポーターづくりを進めるとともに、若年層への情報発信も強化してまいります。



●JA北海道信連



◆人事交流

JAとJA北海道信連との間で相互に職員を出向させる「人事交流」をH22年度から実施しています。

コロナ禍で中断していましたが、2年ぶりに再開し、今回は「JAそらち南」との人事交流です。この取り組みを通じ、JAバンク北海道の体制・機能強化と人材育成を図ってまいります。



◆よりぞうクラブ北海道

全道150名様に当たる「特産品カタログ」などのお得な情報を配信中！「友だち登録」をお待ちしています！



●JA共済連北海道



◆3台の救急車を寄贈

本年も地域社会貢献活動の一環として、道内各市町村の消防本部に救急車を寄贈しています。

今年度は、滝川消防署・弟子屈消防署・稚内消防署に計3台を寄贈しました。

今年度の救急車を含めると、寄贈台数は累計で215台となりました。

今後も行政とJAとの連携を図りながら、組合員ならびに地域住民に安全・安心を提供し続けるよう努力してまいります。



(写真は、昨年度実績です)

●ホクレン



◆北海道米の消費拡大イベントを開催

7月2日(土)に札幌ドームで行われた北海道日本ハムファイターズVSオリックスバファローズ戦に合わせて『北海道米ななつばしの日記念ホクレン北海道農業応援DAY』を開催しました。

当日は、北海道米の消費拡大に向け「記念ブース」と「日本酒試飲ブース」を設置し、来場者へサンプル配布やInstagramのプレゼントキャンペーンなどを展開しました。



●JA北海道厚生連



◆札幌厚生病院で癒しの空間を提供

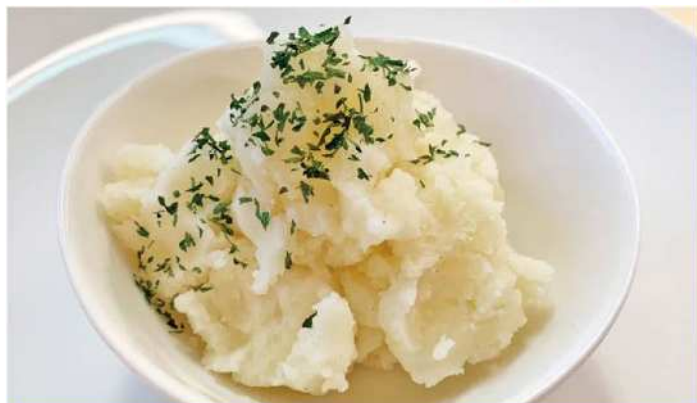
札幌厚生病院の本館入口に「タリーズコーヒー」がオープンしました。帯広厚生病院に次ぐ2店舗目となります。

5月10日のオープン当初より多くの患者様などにほっとできる癒しの空間としてご利用いただいています。

札幌厚生病院にお越しの際は、おいしいコーヒーでリフレッシュしてみませんか？

今後も地域の皆様に愛される取り組みを行ってまいります。





北海道「こっくりミルク」の
ポテトサラダ

北海道コンサドーレ札幌選手寮

しまふく寮の レシピ紹介

Vol.5

「よつ葉レストラン」レシピ

「北海道」こっくりミルクのポテトサラダ

材料 (2~3人分)

- ・ 特選よつ葉牛乳 大さじ1~2
- ・ よつ葉バター 加塩 15g
- ・ ジャガイモ 中3個 (約300g)
- ・ パセリ 少々
- ・ 塩 適量
- ・ コシヨウ 適量

作り方

- ① 今回は「特選よつ葉牛乳」を使います。
- ② ジャガイモは芽を取り除いて皮をむき、2~4等分に切って鍋に入れ、水からゆでる。
- ③ 竹串が通る程度までゆでたら、ざるにあげ、ボウルに入れる。
- ④ ジャガイモが熱いうちに「よつ葉バター」加塩を加える。フォークなどで粗くつぶし「特選よつ葉牛乳」を加え混ぜ合わせる。
- ⑤ 塩、コシヨウで味を調べて器に盛り付け、みじん切りにしたパセリを散らす。



小柏剛選手



中島大嘉選手

レシピの特徴

粗くつぶしたジャガイモが、しっとりホクホクのまろやか味に。クリーミーなポテトにバターが香る、優しい風味が楽しめます。

北海道コンサドーレ札幌の管理栄養士
小松信隆先生のコメント

じゃがいもから「炭水化物」と「ビタミンB1・B2・B6」、「ビタミンC」、牛乳から「カルシウム」、「ビタミンB2」を摂れるので、「ビタミン・ミネラル補給レシピ」に使えるだけではなく、抵抗力をつけて、これからの季節の風邪予防にも使えるレシピです。

試合や練習が早く終わった日の「3時のおやつ」や疲労感が強い日の夕食の一品としてお召し上がりください。

3回シリーズでお届けしてきました「特別企画」の3品は、それぞれ活用できるタイミングが異なり、ちょうど良いタイミングで食べることでジュニアアスリートにピッタリなレシピになります。また、常にカルシウムが不足しがちなジュニアアスリートにとって、とても良いレシピでした。

トッパアスリートを目指すために是非活用ください。

よつ葉乳業は日本最大の料理レシピ投稿・検索サービス「クックパッド」とタイアップしてレシピを開発し、同サイト内の「よつ葉レストラン」にて多数公開しています。



北海道コンサドーレ札幌とJAグループ北海道は、相互連携協定を結び、食農教育・社会貢献活動を展開しています!

ドファーム
コンサ・土・農園

みんなのよい食JA親善大使

2021年度
の
活動内容



「どんどん食べよう北海道 地産地消を応援！」 ポスターコンテスト

●応募締切●
令和4年
9月12日(月)
消印有効

ポスター作品大募集

農林水産物直売所で買うこと、道産食材をふんだんに使ったメニューが自慢の飲食店で食べること、道産食材の旬を食卓で味わうこと、私達、北海道民が道産の食材・加工食品を愛用することはぜひ～んぶ「地産地消」なんです。「地産地消」を応援するあなたの想いをポスターにしてみませんか。たくさんのご応募お待ちしております！



テーマなど

地域で生産されたものをその地域で消費する「地産地消」をテーマとします。「地産地消」や「道産食品の魅力発信」に関することが分かるよう作品には文言、キャッチコピーを入れてください。

応募区分

区分1：一般の部（プロアマ問わず）
区分2：高校生以下の部（学校又は保護者の推薦が必要です）

表彰(副賞)

区分	一般の部	高校生以下の部
最優秀賞	1点 賞状、副賞(5万円)	1点 賞状、副賞(図書カード1万円)
優秀賞	2点 賞状、副賞(3万円)	4点 賞状、副賞(図書カード5千円)
佳作	数点 賞状	数点 賞状

作品規格

- ・ A3版(又は画用紙八切サイズ)で、縦横自由
- ・ 画材は自由。デジタル作品も応募できます。
- ・ 応募作品は自作で未発表のものに限ります。

詳しくは北海道食品政策課のホームページをご覧ください。



主催：北海道【問い合わせ先：農政部食品政策課 6次産業化係 Tel.011-204-5432】



土壌診断を活用した 適正施肥のすすめ

肥料や飼料の価格が高騰しています。その対策には、飼料の自給率向上、粗飼料品質の向上、堆肥など有機物の有効利用、施肥の見直しなどがあります。いずれも粗飼料生産に係る大事な部分です。今回は、施肥の見直し方法についてご紹介します。

1 根室管内草地の土壌養分の現状

草地の土壌分析値を調査した結果、リン酸、カリの基準値超過が多い状況でした(図1)。カリは原尿やスラリーに多く含まれています。有機物の散布量や濃度に合わせた施肥を行うことで、粗飼料品質の向上や経費削減につながります。

2 適正施肥への流れ

経費削減に資するため、土壌診断から始まる一連の流れを図2に示しました。

土壌採取を行う際には、化学肥料や有機物の施用による影響が少ないと思われる最終番草収穫後～有機物散布前の時期が適当です。採取方法はJAや普及センター等にご相談ください。

具体的な施肥設計案は省略しますが、土壌診断の実施や有機物の適正利用、草地の植生状況により最大で50%以上の肥料コストを削減できる可能性があります。

3 減肥の注意点

減肥に取り組む際は、以下のことに注意しましょう。

- ①土壌分析値を見て施肥量を加減する方法は、下記QRコードのリンク先をご参照ください。リン酸が減肥できるのは3年間、カリは1年間のみです。
- ②有機物の肥料成分は農場毎や貯留条件等でばらつきが大きいので、なるべく分析しましょう。分析値がない場合は表1を使用します。
- ③有機物の散布は均一に行いましょう。
- ④石灰は、土壌pHの維持やカルシウムの補給、肥効を高める効果があるので通常通り散布しましょう。



土壌診断による施肥設計手順
(北海道農政部HPへリンク)

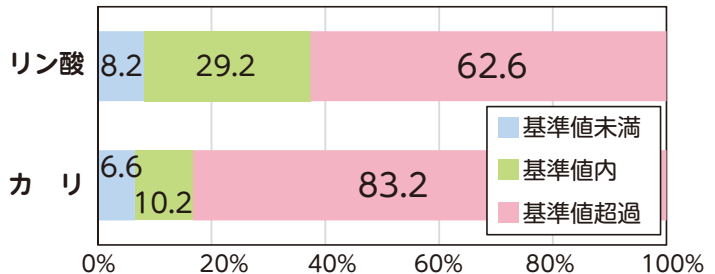


図1 チモシー(TY)草地の土壌分析値分布割合(%)
(n=3373、R1~R3年、根室管内、ホクレン調べ)
※基準値は土壌区分により異なる。

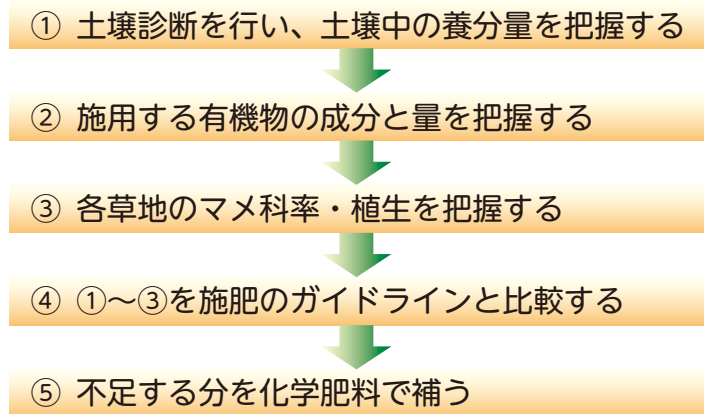


図2 適正施肥への流れ

表1 火山性土における分析値がない場合の有機物の肥料養分量(kg/現物t)

有機物の種類	窒素		リン酸		カリ	
	当年	2年目	当年	2年目	当年	2年目
堆肥	1.0	0.5	1.0	0	3.0	0
尿液肥	5.0	0	0	0	11.0	0
スラリー・固液分離液・メタン発酵消化液	2.0	0	0.5	0	4.0	0

注1) 最終番草収穫後に施用する場合、当年とは施用翌年を指す。
 注2) 連用する場合には、2年目まで積算する。
 注3) 尿液肥の値は、雨水、雑排水等による希釈のない場合を想定。
 注4) 液状の有機物は事前に濃度を把握して利用することを原則とする。
 (出典：家畜ふん尿処理・利用の手引き2004)



北海道別海高等学校

酪農経営科・専攻科だより

8月号

●【酪農経営科】校内技術競技大会

6月23日(木)と24日(金)の2日間に渡り、令和4年度の校内技術競技大会を実施しました。

6月23日(木)は農業鑑定競技(畜産)、判定競技、農業情報処理競技を行いました。

農業鑑定競技は、40問の畜産の知識や技術に関する実物や写真の鑑定と計算問題を解答します。最優秀賞・優秀賞を受賞した5名は、8月8日・9日に岩見沢農業高等学校で行われる全道大会に出場します。

判定競技は、本年度新たな試みとして実施しました。実物を見て、長さや重さ、定量を判定し解答する競技です。生徒は戸惑いながらも一生懸命に問題を解答していました。

農業情報処理競技は、パソコンを用いた打ち込み、文書作成問題と記述問題が出題され、日頃の授業の成果を發揮する機会となりました。

24日(金)の家畜審査競技(乳牛)では、審査員としてジェネティクス北海道道東事業所から間木野尚司様をお招きして乳牛審査と勉強会を担当していただきました。審査の前には乳牛の見方について、終了後には1、2年生の生徒たちにより専門的な部位の比較方法と講評の仕方、リード方法を指導していただきました。

今年度も本校卒業生の佐藤牧場より育成牛4頭をお借りして、審査の際は生徒自ら乳牛のリードを行い、熱心に乳牛の序列と部位の順位付けを行いました。生徒たちの乳牛に対する興味関心を高め、資質の向上につながる事業となりました。

各競技の校内最優秀賞、優秀賞は次のとおりです。

【農業鑑定競技(畜産)】

最優秀賞：3年小守 梓

優秀賞：3年児島優斗、佐藤茉奈美、阪本愛斗、矢内 歩

【家畜審査(乳牛)】

最優秀賞：3年阪本愛斗

優秀賞：3年芳賀柚月、児島優斗、工藤悠稀

【農業情報処理競技】

最優秀賞：3年矢内 歩

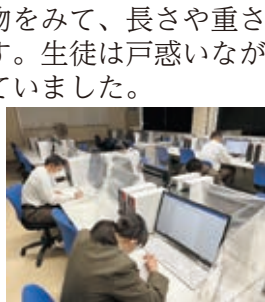
優秀賞：3年宮西優太、3年児島優斗、1年影山航大



農業鑑定競技の様子



判定競技の様子



情報処理競技の様子



家畜審査競技の様子

●【専攻科】酪農機械・施設学③

6月1日(水)酪農機械・施設学最終日、別海消防署救急係 江崎 武 様による救急救命や農作業事故発生状況・事故に応じた救助活動、AEDの使い方を含めた応急処置について講習していただきました。

非常にわかりやすく学生の質問にも丁寧に回答していただき、充実した研修となりました。学生からも「ケガに応じた処置の仕方がよく理解できました。実際に事故が起きたときは、臨機応変に慌てず対応したいと思います。」という感想が聞かれました。



救命救急講習の様子

●【専攻科】酪農科学実験

6月3日(金)から7日間開講されました。自分の農場の乳房炎牛から採取した乳汁の細菌検査やサイレージ等の飼料水分簡易診断方法を学習しました。

乳房炎牛の乳汁を培地で培養し、グラム染色、カタラーゼ検査やコアグララーゼ検査を行うことで、乳房炎原因菌を同定し、更に薬剤感受性試験で抗生物質の選択を行うということを理解できたと思います。

3頭の乳房炎罹患牛は、罹患初期の細菌の同定結果と、現在の治療を進めている状況下での乳汁を培養したものが、途中から菌交代により別の細菌に罹患していたという事実も確認することができました。



細菌培養用培地調整の様子

●【専攻科】乳牛管理学—特別講師講義—

7月6日(水)乳牛管理学において有限会社ベッセルより細田康太様・丹羽良将様をお招きし、搾乳機器の衛生管理の重要性を知る一環として、「拭き取り調査」について特別講義をしていただきました。

自社で約20年前から取り組んでいるATPスワブ法による洗浄度の確認方法で、ミルクラインやバルククーラー、ミルクカーなどの汚染部位の検査について具体的に教えていただきました。肉眼では気づくことがない場所の洗浄の不備によって、バルク乳の生菌数や耐熱性菌の増大に繋がり、場合によっては牛乳を廃棄する問題が起こるという例も示していただきました。

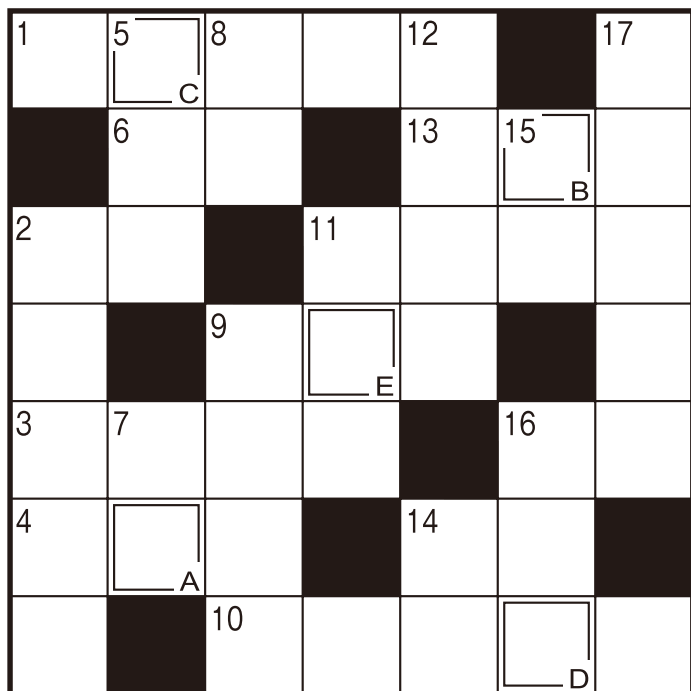


汚染度測定実験の様子

クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

抽選で10名の方に
牛乳引換券を
プレゼント!!



(出題) ニコリ

ヨコのカギ

- 1 女郎花と書く秋の七草。同じ——科の植物にオトコエシというのがあります
- 2 頭隠して——隠さず
- 3 すいっちゃんと鳴く虫
- 4 インフレのときに上がります
- 6 贈答品に付けます
- 9 風が吹くともうかるかも
- 10 フェルメールの代表作『真珠の——の少女』
- 11 店の中に他の客はいません
- 13 薬の——は徐々に表れた
- 14 紙を燃やすと残ります
- 16 10を3回掛け合わせると

タテのカギ

- 2 令和4年9月23日は——の日。国民の祝日です
- 5 秋は稲や粟、ブドウなどいろいろな作物が——を迎える季節です
- 7 竹や梅と並んでめでたい植物
- 8 幸水や豊水が広く作られています
- 9 『赤ずきん』ではおばあさんに化けました
- 11 節約のために——簿を付け始めた
- 12 楽団の前でタクトを振ります
- 14 お彼岸には掃除に行つて手を合わせる人が増えます
- 15 ピンチなんです！
- 16 長く続けると足がしびれることも
- 17 ——コーヒー、——フットボール

正解者の中から抽選で10名の方に牛乳引換券をプレゼント（郵送）いたします。

《応募方法》 営農振興課宛にFAX(76-2341)でご応募ください。

《応募締切》 令和4年8月31日(水)まで

※ご住所・応募者のお名前を必ずご記入ください。記入漏れがありますと、抽選対象から外れる場合もございますのでご注意ください。

※ご応募に関して取得した個人情報はこの度の景品の抽選以外には使用いたしません。

8月号のこたえ

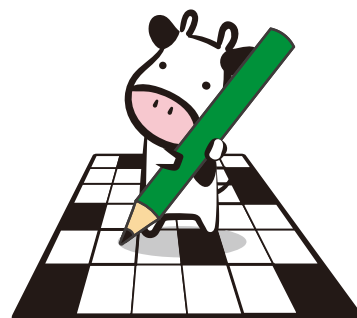
□ A □ B □ C □ D □ E

住 所 〒

名 前

電話番号

返信先: JA中春別 FAX76-2341 (営農振興課宛)



青野さん家の

いちご畑

7月15日に青野美幸さんが育てているイチゴがAコープの店頭に並びました。
現在は、けんたろう・きたえくぼという品種を育てているという事です。1995年から栽培を始めていた、イチゴ畑にも取材に行ってきました。鳥獣対策がしっかりされた畑には、真っ赤なイチゴが沢山なっていてとっても良い匂いがしました。来年の販売の際には、是非、店舗に立ち寄ってみてください。



花言葉は 『聖なる愛・信心』



7月中旬に一珍しい花が咲いたのとパッションフルーツの木に実が付いた」と女性部の高井恵美子さんから教えていただき、お宅にお邪魔しました。
トケイソウ・パッションフルーツどちらも寒い道東では珍しく、冬は家の中に置くなど対策を取り、愛情をもって手入れし、玄関先で元気に育っていました。
他にも庭先にはバラが匂を迎えており、鮮やかに咲いていました。

組合員の広場では、習字や俳句、短歌、絵画、写真など多数の作品を募集しております。
営農振興課 木下までお気軽にご連絡ください。